



## 安全な生活基盤と豊かで住みやすい環境

住民が定着し、生涯住み続けたいと思える町を築くには、生活環境の整備が必須条件としてあげられます。

そのため、恵まれた自然環境を守りながら、産業振興と快適な生活環境のバランスを考慮した快適な町づくりのために、計画的な土地利用を進めています。

また、安全で清潔な飲料水を供給する施設管理を徹底し、公共下水道を計画的に整備し、家庭・工場排水による水質汚濁の防止、ゴミ処理を中心とした町の美化運動を進め、衛生環境の充実にも力を注いでいきます。併せて、住宅街や生活街路を中心に

緑化・公園の整備を行い、潤いとやすらぎを創造しながら、町営住宅の増築により若年層の定住促進に結びつけていきます。

突然の大きな災害は予測がむずかしいため、常に防災意識をもっていなければなりません。町民が安心して暮らせる環境をつくるために地域防災計画を策定し、消防機械・器具および消防施設の近代化を図ります。交通安全対策については、通学路などの安全確保、交通安全施設の整備に努めています。また、運転者のマナーの改善や交通安全教育の周知徹底と交通安全思想の普及を図ります。

